

令和6年度 当センター安全標語

『このくらいと 思う過信が 事故まねく』

重篤事故連続無事故記録
3,907日

地区別在籍会員数 (2024年7月末現在)

	男性	女性	合計	女性比(%)
佐倉・和田地区	168	91	259	35.1%
志津北地区	130	59	189	31.2%
志津南地区	126	59	185	31.9%
白井・千代田地区	165	48	213	22.5%
根郷・弥富地区	119	64	183	35.0%
合計	708	321	1,029	31.2%

令和6年8月・9月入会説明会 (9時30分～)

月/日	曜日	開催場所
8月 6日	火	センターワークプラザ
8月 9日	金	志津市民プラザ
8月16日	金	志津市民プラザ
8月22日	木	ミレニアムセンター佐倉
9月10日	火	センターワークプラザ
9月13日	金	志津市民プラザ
9月17日	火	ミレニアムセンター佐倉
9月19日	木	志津市民プラザ

残材処理業者8月～9月 休業日のお知らせ

北総フォレスト ☎ 0476-80-5211 印西市若戸3565-1

日曜日と国民の祝日及び8月お盆休み13日～15日が休業日です。
受付時間 8:00～12:00、13:00～17:00

佐倉環境センター(佐倉エコ・プラント) ☎ 043-498-1921 佐倉市大作2-2-1

日曜日と国民の祝日と第2土曜日(9月14日:但し8月10日除く)及び8月お盆休み13日～15日が休業日です。
受付時間 8:00～12:00、13:00～17:00

PLANTSPLUS (プランツプラス) ☎ 043-308-4105 千葉市若葉区小間子町1-48

日曜日と国民の祝日及び8月お盆休み13日～15日が休業日です。
受付時間 8:00～16:30
(お昼時間は各自で荷下ろしをお願いします。)

白鳥林業 ☎ 090-3219-6809 印西市武西緑作1086

日曜日と8月は12日(月・祝)も休業日です。
受付時間 8:30～12:00、13:00～17:00

2024年8月度 主な会議体

8月 6日(火) 入会説明会(センターワークプラザ)	9:30～
三役・委員長会議	13:30～
8月 8日(木) 広報誌編集グループ会議	13:30～
8月 9日(金) 入会説明会(志津市民プラザ)	9:30～
8月13日(火) <夏休み>	
8月14日(水) <夏休み>	
8月15日(木) <夏休み>	
8月16日(金) 入会説明会(志津市民プラザ)	9:30～
草刈・草取り班長会議	9:30～
8月20日(火) 理事会	13:30～
8月21日(水) 植木職技能向上委員会	10:00～
ヘルパー研修会	13:30～
8月22日(木) 入会説明会(ミレニアムセンター佐倉)	9:30～
会員互助会幹事会	14:00～
8月27日(火) 就業相談会	9:30～
8月28日(水) 印旛地域グループ協議会	14:00～
8月29日(木) 広報誌編集グループ会議	13:30～
8月30日(金) 新入会員研修会	13:30～

配分金支払日案内

2024年 8月度→支払日: 9月17日(火)
2024年 9月度→支払日:10月15日(火)
2024年10月度→支払日:11月15日(金)

Smile to Smile (会員専用ページ)

シルバー事務局に、会員No・お名前を連絡して下さい
登録の為に「ログインID・仮パスワード」通知書を郵送しますので、ご自身でご登録をお願いします。(設定したパスワードは大切に保管して下さい)

会員専用ページに
登録しましょう!



令和6年7月末現在の登録者数 **396**人

事故報告

2024年7月 / 賠償3 傷害0

- 賠償3
- ・草刈り中に、近くの稼働中の刈払い機に足が触れてアキレス腱切断となった。
 - ・剪定中に、蜂に刺された。
 - ・剪定中に梯子から落下し、肋骨の骨折と腰を打撲した。



佐倉SC

事務局だより

発行 令和6年8月1日

No.281



左のQRコードを読み取ると
(公社)佐倉市シルバー人材センターのホームページが開きます。

佐倉市長へ「シルバー人材センターの決意と支援の要望」をお渡ししました。

会長 新保 暉

記録的な猛暑が続いております。

屋外で作業する皆様は勿論、屋内にいても熱中症に十分注意する必要があります。屋外においてはコマメな水分補給と休憩を、また屋内においてもコマメな水分補給と適切な冷房の使用で、この暑い夏を乗り切って頂きたいと願っております。

さて8月2日、西田三十五佐倉市長に「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」書をお渡しいたしました。

この要望書は毎年、全国シルバー人材センター事業協会から、全国のシルバー人材センターに届き、各シルバー人材センターが所管の自治体に事業の支援を要望する内容となっております。

具体的には、シルバー人材センターの決意として、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の安全就業を確保し、国が定める適正就業ガイドラインを遵守しつつ、



西田佐倉市長へ要望書を提出する新保会長(令和6年8月2日)

- ①介護予防・日常生活支援総合事業、介護施設の介護の周辺業務の切り出し等による要支援高齢者に対する支援事業。
- ②子育て中の現役世代や子供たちへの支援、空き家管理・墓地清掃など地域への貢

- 献度が高い事業や遊休農地・休耕田を活用した農場運営など地域の課題解決に資する事業。
- ③人手不足や働き方改革に取り組む地元企業に向けたシルバー派遣事業。等を重点的に取り組むとともに、経営基盤の強化を目指してシルバー人材センターのデジタル化をより一層進めることにより、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たすこと。であります。また、市への支援要望は、
 - ①補助金等の確保。
 - ②新たな独自事業への立上げ支援。
 - ③センターに対する市からの事業発注。
 - ④現在取り組んでいる契約方法の見直しに関し、シルバー人材センターが安定的な運営が可能となるよう、契約事務における適切な対応です。
- 今後も佐倉市の支援のもと運営の取り組みをしてまいりますので、会員皆様のご理解、ご支援をお願い致します。





8月度入会者 7月度入会受付⇒(8月会員登録)

No	所属地域	入会者数
1	佐倉・和田地区6班	1名
2	志津北地区2班	1名
3	志津北地区3班	1名
4	志津北地区7班	1名
5	志津南地区10班	1名
6	志津南地区20班	1名
7	白井・千代田地区13班	1名
8	根郷・弥富地区2班	1名
計		8名

7月度退会者一覧

No	所属地域	退会者数
1	佐倉・和田地区6班	1名
2	佐倉・和田地区8班	1名
3	佐倉・和田地区11班	1名
4	佐倉・和田地区14班	1名
5	志津北地区3班	1名
6	志津北地区4班	1名
7	志津北地区6班	1名
8	白井・千代田地区4班	2名
9	白井・千代田地区8班	1名
10	根郷・弥富地区4班	1名
11	根郷・弥富地区11班	1名
計		12名



夏休み

8/13(火)～8/15(木)の
3日間
8/12(月)が振替休日のため
6連休となります。

緊急連絡先

事務局長 尾形 和行
080-8873-8727

安全就業のお願い

猛暑

気をつけてください！ 猛暑による事故が増えています。

副会長 下田 貢

連続無事故記録の3907日は残念ながらこの間事故が無かったということではありません。これは全シ連が定義した重篤事故(就業時・就業途上に発生した、死亡または6か月以上の入院に至った事故)が発生しなかったということにほかなりません。

すでに今年度に入り現在まで、12件の事故が発生し、そのうち6件は会員が負傷するなどの人身事故です。

先日も草取り、草刈りの共同作業中、草取り就業者が道具を取りに行こうとして、端に置いてあったエンジン稼働中の刈払機の脇を通り過ぎようとしたところ、エンジン稼働中の刈払機に気づかず、左足を触れてしまいアキレス腱を切断したという事故がありました。事故は、草取り就業者がエンジン稼働中の刈払機に気が付かなかったこと、刈払機使用者が一時的にエンジンを稼働したまま不要物の片づけを行ったことに起因します。

お二人ともすでにこの職群で10年以上働いているベテランです。ほんのちょっとした不注意が事故に結び付いたとしか言えません。

しかしながら最近の気温の高さは異常です。普段だったら出来る注意もこの暑さで意識が散漫になります。またこの他、夏は我々会員が最も警戒しなければならない熱中症や、蜂に刺されるなどの事故も起き易い時期です。会員の皆さまには以前にもまして事故防止の徹底をお願いいたします。

最後になりましたが、事故にあわれた会員様の日も早いご回復をお祈り申し上げます。

“このくらいと 思う過信が 事故まねく”

最近気になる お客様や会員からの お声

事務局に最近、お客様や会員から色々なお声が届いております。

過日、読売新聞の千葉版に、県がカスタマーハラスメントで理不尽な要求や悪質なクレームなどに対する職員への調査を実施した結果、カスハラが有ったと答えた方が調査に回答した方の40%、電話対応での被害を挙げた職員が8割に上がっております。

その結果を受けて知事がカスハラ電話に「毅然と対応」の見出しで記事が掲載されています。知事は記者会見で「社会通念上不相応な要求には、組織として毅然とした対応を整える」と述べています。

当センターで、最近お客様から、路との境に植えてある木を切つて欲しい(木が茂つてしまい、うっとうしいから)と言われ、事前に現地でお客様と確認し、当日は3名で作業したということでした。

暫くして、当センターへ連絡が入りました。お客様から「茂っていた木が無くなり、路から家が丸見えの状況で、今までの方はちゃんと



綺麗に仕上げていた。作業中いなかったが帰ってきたら木が無くなり1本だけ残っている状況だった」とのクレーム。その後も何回となく電話がかかってきている状況です。

お客様が高齢で、その都度言ってくる内容に変化があり、窓口担当者が対応に苦慮している状況です。当然請求書もまだ送付できていません。

これ以外にも様々な連絡を頂く事が
増えています。

お客様が高齢化の傾向にあり、このようなトラブルが増えることが想定されます。その為に会員一人一人が自衛していくことが求められます。

作業前の丁寧な確認及び従来から実施している「見積書」を作成し、お客様に事前に提出しておくことでトラブルを未然に防ぐ効果が期待できます。

「木を切る」と言う言葉も、お客様によっては剪定することだと考える人もいます。

その為に、お客様によっては言葉を使い分ける必要もあるのではないかと。剪定という言葉は難しく、どのくらいまで切りますか?とか、お客様の意向を具体的に聞く必要が有ります。また木の根元から切るのであれば、今回のケースでは、垣根が無いので道から自宅が見えになりますよ?とか、アドバイスしていたら違っていたかもしれません。(木を切った後の景色が想像できないお客様もいると思います)

一概には言えませんが、会員の皆様の自衛の為に、特に高齢者のお客様には、判り易く、親切的な対応をお願いします。また高齢者の認知等色々と考えすることも必要で、何かおかしな点など思ったときは、家族や親戚等の同席をして頂く等ご配慮願います。

また最近事務局員への過度な要求や事務局員の対応の悪さを批判する言動を耳にします。事務局員も対応については今後努力しますが、業務が多忙である事もご理解頂ければと思います。

会員同士お互いの立場や気持ちを理解して頂けるともっと良い関係が築けていけることを願っています。

常務理事兼事務局長
尾形 和行

